

学校給食システム構築・運用保守委託業務に係る質問に対する回答

資料名称					回答
ページ	項目	記述内容	質問内容		
提案募集要項	4	4 提案募集の手続き・日程 (6) プロポーザルの実施方法 ウ プレゼンテーション実施者	プレゼンテーションは、本業務を現場で統括する者（プロジェクトマネージャを想定）が行うこと。ただし、意見交換については、プロジェクトマネージャに発言を限定せず、いずれの参加者が発言しても問題ない。	プレゼンテーションの参加人数に制限はありますか。	5人以内とさせていただきます。
調達仕様書	2	1 本事業の背景・課題及び目的 (3) 目的 エ 他システムとの連携	具体的な連携例としては、新給食システムと校務支援システムを連携し、校務支援システムからアレルギー児童・生徒情報を入力して、新給食システムに反映する。新給食システムと学校徴収金システムを連携し業務の効率化を目指す。	給食費に加え食材の材料費についても連携を行うとの解釈で宜しいでしょうか。	学校徴収金システムとの連携は、食数把握の点で想定しており、現時点では食材費との連携までは想定しておりません。
				校務支援システムや学校徴収金システムと連携する際に想定している I/F（インターフェース）及び情報（データ）をご教示ください。 また、連携方法はどのように想定されているかご教示ください。 （例:CSVデータの取込みなど）	校務のシステムとの連携については、CSVファイルにより連携することを想定しています。連携方法については、本市の契約するSATSUKIネット運用事業者と、本業務の受注事業者との協議によって、定めることを想定しています。
	4	2 本事業の基本的な考え方 (1) 本事業の基本方針 ア 小学校献立システムの更新	物資発注業者への発注手段	発注の運用としてはいずれか2つのうちどちらを想定されているか教授頂けますでしょうか。 ①献立担当校・センターで実施 ②貴市担当窓口にて一括して実施	②の吹田市教育委員会学校教育部保健給食室において、一括運用にて実施することを想定しています。
	4	2 本事業の基本的な考え方 (1) 本事業の基本方針 イ 中学校献立システムの導入	WEB にある、保護者が給食希望日を入力する発注システムと連携して、物資発注業務へと繋がるシステムであること。	WEBにある保護者入力用のシステムから出力される食数の I/F（インターフェース）をご教示ください。	CSVでデータでの出力を想定しています。なお、データの連携方法については、RPA等について各事業者からの提案を想定しています。

学校給食システム構築・運用保守委託業務に係る質問に対する回答

資料名称 ページ 項目 記述内容 質問内容					回答
[仕様書別紙1・様式10-1]吹田市新給食システム機能要件	6	3 調達対象範囲（スコープ） (1) 調達スコープの全体像と調達範囲 イ 調達範囲 (イ)	新給食システムとSATSUKIネット設定業務（本業務の対象外）	利用するクライアントPCから新給食システムサーバへアクセスする為のネットワーク設定については、貴市にて対応頂くと解釈で宜しいでしょうか。	本市のサーバへの必要な接続において、本市サーバへの接続回線の費用及びその設定費用は本市が負担することを想定しています。
	8	5 業務要件 (2) サイジング要件 ア ユーザー数	ユーザー数	最大の同時接続の台数については、153人との解釈で宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
	9	6 システム要件 (3) 連携要件	校務支援システム「校支援」にて管理する「児童・生徒情報」と「アレルギー情報」等のデータ連携を行うこと。	「校支援」で管理する児童・生徒情報は「学校徴収金システム」ともデータ連携されていますでしょうか。	データ連携しています。
	11	7 役務要件 (6) データー移行	データ移行要件	作業量の算出にあたり、既存システム（小学校、中学校）にて管理している食品、料理、献立データ、その他管理されているマスタデータの概ねの件数について教授頂けますでしょうか。	●小学校、基準成分表・料理・業者などマスター約7,600件 ●中学校、食材・メニュー・調理工程等合計約170,000件
	13	7 役務要件 (9) 保守 ウ	障害対応及び設定作業は、原則としてリモート保守とし、必要に応じて各学校やさんくす庁舎、教育センターで行うこと。	リモート保守については開発メーカー工場側よりIP-VPNにて接続させていただきたいと思いますが、問題御座いませんでしょうか。	本市の定めるセキュリティ要件を満たした場合に限り、リモート保守を認めています。接続には、事前にセキュリティ監査を行います。
[仕様書別紙1・様式10-1]吹田市新給食システム機能要件	1	行番号20)共通-基本機能	データの共有範囲の変更が可能であること	ログインユーザー毎に公開するデータ項目及び機能の制限ができるという解釈で宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
	1	行番号24)共通-履歴管理	過去の献立、食数、見積、発注、支払が履歴として管理されていること。	過去の履歴については、どの期間までの管理を想定されておりますでしょうか。	概ね過去10年分

令和6年 5月20日
(2024年)

吹田市教育委員会
学校教育部保健給食室

学校給食システム構築・運用保守委託業務に係る質問に対する回答

資料名称	ページ	項目	記述内容	質問内容	回答
	1	行番号32)マスタ管理 -食品マスタ	使用区分が設定できること。	「使用区分」として使用される機能及び出力様式について教授頂けますでしょうか。	食品ごとに適した調理法などの料理区分が追記できるような想定をしています。様式については、今後協議の上、定める予定としております。
	1	行番号38)マスタ管理 -食品マスタ	乾物戻し率が設定でき、その数値をもとに出来上がり量が計算されること。	「乾物戻し率」とは残食管理にて残菜率を計算する運用を想定されているとの解釈で宜しいでしょうか。	ご指摘の残食率の計算時のほか、配缶量の算出にも必要となる為、献立の出来上がり量の算出時にも使用すると考えています。
	1	行番号39)マスタ管理 -食品マスタ	調味料区分が設定でき、献立予定表に反映できること。	献立予定表の中で「調味料区分」について教授頂けますでしょうか。	加工品・ドレッシングなど、配合食品が、配合表やアレルギー用献立表には表示され、家庭配付用の献立表には表示されないなどの区分分けが指定できることを想定しています。
	1	行番号52)マスタ管理 -食品マスタ	食品ごとに見積書・入札・発注作業に必要な項目を登録できること。	食品マスタに登録した情報を見積書・入札・発注作業に引き継ぐ流れと解釈で宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
	1	行番号57)マスタ管理 -食品マスタ	食品構成の分類において、市が定める食品については、市独自の内容で登録できること。	運用イメージの想定にあたり、貴市独自で登録される内容について教授頂けますでしょうか。	例えば、加工食品の場合、使用食材を細かく分類して食品構成に組み込む場合がありますので、このことを指しています。
	2	行番号75)マスタ管理 -料理マスタ	学齢別の他、任意の食品のみ学年別にも可食量の管理が行えること。	学齢別とは行No.82)にお示しの「小学校低学年、小学校中学年、小学校高学年、中学校生徒学年別」との解釈で宜しいでしょうか。	現在は、小学校低学年、小学校中学年、小学校高学年、中学校と区分していますが、将来的に小学校1年、小学校2年といった形で区分をする可能性があり、その対応ができることを想定しています。
	2	行番号113)マスタ管理 -給食日カレンダー	月跨りの範囲を登録できること。 (例) 9月分→8/29~9/30	運用のイメージの想定にあたり「月跨り」として管理について教授頂けますでしょうか。	本市では、献立作成において、給食提供日数の少ない7月と8月をあわせて取り扱ったり、また2学期開始後の、8月25日から9月30日までの献立を、9月分として作成し処理する可能性があることから、一連の給食作業を管理できることとしております。
	3	行番号135)献立管理 -献立作成	小学校、中学校ごとに可食量の入力が可能で、「小学部低学年」、「小学部中学年」、「小学校高学年」、「中学校」の5通りの可食量の係数入力が可能であること。	「小学部低学年」、「小学部中学年」、「小学校高学年」、「中学校」の4通りの解釈で宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。

学校給食システム構築・運用保守委託業務に係る質問に対する回答

資料名称 ページ 項目 記述内容 質問内容					回答
	3	行番号152)献立管理 -家庭配布用献立表	家庭用献立表に記載しないものを登録できること。または、変更できること。 「酒」→「料理酒」など	「家庭用献立表に記載しないもの」とは行番号34)に登録する献立用の食品を使用するとの解釈で宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
	3	行番号185)発注・納入管理-発注処理	発注書は、コース別かつ料理ごとに出力できること。	「コース」とは予め日にち毎に確定されている献立のパターンとの解釈で宜しいでしょうか。	センターの配送コース別に納品いただくこと、又は小学校を縦割りして同日に同物資が複数業者から納品されることも想定しています。
	4	行番号188)発注・納入管理-発注処理	③人数の差分が30人以上（人数は変更可）の場合のみ再計算	「人数の差分」とは前回発注時の集計後に生じた差分との解釈で宜しいでしょうか。	主に、学級閉鎖によるクラス単位や学年単位の食数の変更で、一日単位の発注変更を想定しています。
[仕様書別紙 2・様式 10-2] 吹田 市新給食シ ステム出力 物要件	1	行番号3)マスタ管理 -食品規格表	食品ごとに発注条件や配送区分等が確認できること	「配送区分」とは直送などの配送の種類を選択する為の種類との解釈で宜しいでしょうか。	直送などの配送の種類のほか、前日・当日・月単位・時間指定納品など納品形態や納品日の指定などを指します。
	1	行番号5)マスタ管理 -食品配合一覧表	食品ごとに原料配合と配合率が確認できること	「配合率」とは加工品の振り分け割合との解釈で宜しいでしょうか。	加工品の原材料と、その含有率です。
	1	行番号31)献立管理- 献立予定表（学校配 布用）	1ヶ月分の献立の献立名、色別食品、エネルギー（日別、平均）、たんぱく質（日別、平均）等がブロックごとに確認できること	「ブロック」とは市内の各小中学校のグループを集約した単位との解釈で宜しいでしょうか。	市内の小中学校を地域によりブロック化することや、A・B献立など同日で複数献立を作成すること等を想定しています。
その他				クライアントPCはExcelやAcrobatReaderが利用できる環境で しょうか。	利用を考えているシステムについては、SATSUKIネットの仮想デスクトップで使用しますが、EXCEL及びAcrobatReaderは利用できます。